

香芝市こども議会だより vol.2

8月19日（水）、市役所5階議場にて香芝市こども議会を開催しました。昨年に引き続き開催されたこの取組は、子どもが社会の一員であることを認識し、市政などについての意見を表明する機会を提供するとともに、子どもの意見を聴いて今後の街づくりの参考にすることを目的としています。

◆問合先 総合福祉センター児童福祉課 ☎0745-79-7522

令和8年8月
香芝市こども議会

10名のこども議員による、多種多様な質問が行われました！



旭ヶ丘小学校
池西 真菜 こども議員

質問テーマ

- ・公園でのボール遊びについて
- ・室内での遊び場について
- ・休日夜間診療所について

質問 小学校の運動場を開放している時にはボール遊びができることを、もっと子どもたちに広めてもらえますか。

答弁要旨 これまで配布物には運動場の開放時間だけを掲載し、ボール遊びができることは記載していませんでした。市内のどの小学校でも、運動場の開放中はボール遊びができるため、第2学期に全小学校の児童へお知らせします。

質問 休日や夜間に子どもが急に体調を崩したとき、近くで診てもらえるよう、香芝市内に休日夜間診療所をつくることはできますか。

答弁要旨 現在は休日には大和高田市、夜間には橿原市の診療所を利用できますが、距離があるため、香芝市内への設置は大切だと考えています。一方、施設整備だけでなく医師や看護師の確保も必要であり、国や奈良県に必要な支援をお願いしています。



東大寺学園中学校
恵川 弘大 こども議員

質問テーマ

- ・食料自給率について

質問 大阪都市圏という立地の良さを生かし、香芝市の農業を活性化したり、市内の農産物を広く届けたりするため、どのような取組を行っていますか。

答弁要旨 直売所「ふれあい朝市香芝」での販売をはじめ、イベントでの野菜販売や味噌汁の提供、学校給食での地産地消に取り組んでいます。また市内外のマルシェへの出店や、ふるさと納税の返礼品として香芝市産の農産物を提供するなど、市外へのPRも進めています。

質問 使われていない農地の活用や、新たに農業を始める人を増やすため、どのような取組をしていますか。

答弁要旨 毎年、農地の利用状況を調査し、十分に利用されていない農地の所有者に活用を働き掛けています。また、遊休農地を市民農園や農業体験、日本酒「悠久の光」の原料米の生産などに活用しています。農業を始めたい人には、関係団体と連携して利用されていない農地を紹介しています。